

学校施設のブロック塀等の調査結果（速報）

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震に際し、小学校のブロック塀が倒壊し、幼い人命が失われるという痛ましい事故が発生しました。このことを受けて、全ての横浜市立学校のブロック塀等について、教育委員会が6月20日から6月29日にかけて実施した調査の結果（速報）について報告します。

1 調査結果

(1) 調査校数

509校（横浜市立の小・中学校（分校含む）（小学校340校・中学校146校）、義務教育学校（2校）、高等学校（9校）、特別支援学校（12校）の合計数）

(2) 回答校数

509校（回答率100%）

(3) 内容

学校数	現行の建築基準法の仕様に合致しない疑いのあるブロック塀等を有する学校数	内訳※1			
		ブロック塀		投てき板	
		高さ2.2m超	控壁不足※2	高さ2.2m超	控壁不足※2
509校	59校	なし	53校	5校	2校

※1 ブロック塀と投てき板で重複している学校が1校あります。

※2 控壁が無い又は塀の長さ3.4m以下ごとに控壁が無いもの

2 今後の対応

現行の建築基準法の仕様に合致しない疑いのあるブロック塀等については、既に注意書きや児童等が立ち入れないような囲い等を行う措置を始めています。今後、本市技術職員等が調査結果を踏まえて専門点検を行い、改善が必要な施設については、速やかに必要な措置を講じてまいります。

お問合せ先

教育委員会事務局教育施設課長 石井 聡 電話 045-671-3230

■ 「ブロック塀」及び「投てき板」への対応について

安全の確認ができるまでは、使用禁止とし、児童等が立ち入らない措置を取りました。
今後は関係局と共に状況を確認し、必要な対応を進めてまいります。

【ブロック塀の対策例】

井土ヶ谷小学校（南区）



【投てき板の対策例】

駒岡小学校（鶴見区）



現行の建築基準法の仕様に合致しない疑いのあるブロック塀等を有する学校

鶴見区	上末吉小学校	駒岡小学校	汐入小学校	獅子ヶ谷小学校
	末吉小学校	鶴見小学校	馬場小学校	平安小学校
13校	矢向小学校			
	寛政中学校	末吉中学校	生麦中学校	矢向中学校
神奈川区	神大寺小学校	斎藤分小学校	西寺尾第二小学校	白幡小学校
	菅田小学校	羽沢小学校	三ツ沢小学校	
	9校 菅田中学校	六角橋中学校		
西区	稲荷台小学校	戸部小学校		
	2校			
中区	本町小学校	元街小学校		
	3校 横浜吉田中学校			
南区	井土ヶ谷小学校	日枝小学校	南吉田小学校	
	4校 横浜商業高校			
港南区	港南台第三小学校	日下小学校		
	5校 上永谷中学校	港南中学校	笹下中学校	
保土ヶ谷区	今井小学校	藤塚小学校		
	4校 岩崎中学校			
	桜丘高校			
旭区	市沢小学校			
	3校 旭中学校	希望ヶ丘中学校		
磯子区	磯子小学校	根岸小学校		
	3校 根岸中学校			
金沢区	文庫小学校	六浦小学校		
	6校 金沢中学校	西柴中学校	六浦中学校	
	金沢高校			
港北区	大綱小学校			
	2校 日吉台西中学校			
青葉区	谷本小学校			
1校				
戸塚区	小雀小学校	上矢部小学校	境木小学校	
	3校			
瀬谷区	瀬谷第二小学校			
1校				
横浜市合計	(内訳)	小学校	中学校	高校
59校		38校	18校	3校